

議 事 録	作成日	令和 5 年 11 月 17 日
	作成者	加藤

会議名	さいたま市シニアユニバーシティ北浦和校第 19 期校友会役員会（令和 5 年度第 7 回）
日 時	令和 5 年 11 月 17 日 午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分
場 所	浦和ふれあい館 第 2 会議室
出席者 (敬称略)	尾形、森川、船崎、永島、宮村、瀧澤、加藤 以上 7 名 欠席：藤原、原山 司会進行：森川

議 題（順不同）

1. 会長挨拶
 2. 前回役員会議事録確認
 3. 「浦和競馬場見学と前地商店街散策」について
 4. 赤い羽根共同募金活動について報告
 5. 北協・連合会からの報告
 - ① 北協演芸会について
 - ② 北協ボウリング大会について
 - ③ 連合会の改革について
 6. その他
- 以上

決定事項・課題等（順不同）

1. 会長挨拶
 - ・北協主催の演芸会(11/20)について、今回は 19 期が主体的に推進することで、会長からは改めて協力の依頼があった。
 2. 前回役員会議事録の確認：特になし
 3. 「浦和競馬場見学と前地商店街散策」について－詳細、下記資料 b.参照
 - ・参加人数は 35 名の予定。
 - ・当日の役割分担と配布資料(行程表)を確認した。また、役員スタッフの集合時間は南浦和駅改札口に 11：00 とする。但し、森川、船橋の両名は、弁当等の受け渡し確認のため、別に現地競馬場に向かう。
 - ・会計担当は、参加状況のチェック時に参加費 ¥1,500 を徴収する。また、入場料金 ¥3,500(個別精算用の百円硬貨で)と弁当代金 ¥63,900 を用意するほか、競馬場入場が個別精算のため、百円硬貨で人数分の ¥3500 を準備しておくこと。
 - ・見学終了後は現地解散とする。
 3. 赤い羽根共同募金活動について報告
 - ・赤い羽根共同募金の協会支部より募金の集計結果が届き、合計で ¥14,878 となった。
 - ・全体的に、街頭での反響も比較的良好、充実感が得られたとの評価もあって、現状来期も継続の方針。
 - 5.北協・連合会からの報告

(1)北協演芸会その他イベントについて

 - ① 北協演芸会(11/20)－詳細、下記資料 c.参照
 - ・主な確認事項は次の通り：
- 次項へ

前項より

19期の役割は司会(尾形)、実行委員長(森川)、その他受付担当(3名)、写真担当(1名) 抽選会・賞品担当(2名)、総括・渉外・会計担当(3名)をそれぞれ受持つ(一部重複)。 抽選会賞品は北協会長賞1点とその他賞品3点の計4点を当19期で手配する。

② その他イベント関係：

- ・サウンドクロスオーケストラ(11/4)の評価：会場の武蔵浦和コミセンがほぼ満員となり、成功裏に終了
- ・ボウリング大会(12/11)：全体で37名の参加申込みがあつて、うち19期からは2名が参加
- ・新春北協公開講座(1/12)：於浦和ふれあい館第一会議室(10:00-11:30)、
テーマ「地球温暖化の危機と対応」、申し込み締め切りは11月末まで
- ・麻雀大会(1/31)：申込みは各期4名まで、会費¥1,500
- ・歌謡漫談(3/26)：於武蔵浦和コミュニティセンター、詳細は1月公開予定

(2)連合会関連事項

①連合会の改革について

- ・この件では連合会長宛に9/19質問状を北協会長名で送った。但し、今週行われた連合会常任理事会(以下、常任理事会)において議題には上ったが、連合会長等の意見・回答を示すことは無かった。
- ・連合会長等の消極的な姿勢に対し、次回の常任理事会において、北協としての対応を示すべきとの意見で一致。ついては、各校友会において事前にそれぞれの統一見解を纏めることとなった。
- ・19期校友会としては、基本的に連合会脱退も已むなしとの意見で纏まった。但し、脱退による不利益の有無等は調べることにする。

②第4回合同女性部会開催

- ・プラザノースにて1/16に開催予定、12/30までに参加者名の報告(北協2名)を求められている。 当期からは宮村が出席することとした。

6.その他

- ・第2回懇親会の実施についての提案：
時期的には年明けの2又は3月に実施方向で、企画案としては造幣局・工場見学、演劇鑑賞、寄席等の意見が出たが、特に進展する案は無かった。次回役員会までの各自の宿題とする。

以上

資料	a. 「令和5年度第7回役員会 次第」 b. 「秋の集い『浦和競馬場見学と前地通り商店街散策』」及び「当日役割分担」 c. 「演芸会(11/20 浦和コミセン)進行表」及び「第10回 北浦和校演芸会役割分担」	次回予定	令和5年12月15日
----	--	------	------------